

以テ押通入心算ナリト述ハタルニ同之ヲ録トスルト共ニ大イニ激勵對談
五分ニシテ退去セリ

(3) 同日午後十時十分真心道場主久森一聲同十時五分新日本隊員
組合顧問赤崎寅藏等對策本部ヲ訪問日比和一下會談激勵セリ

(4) 三月五日夜本部宿泊者日比和一大森元春次部馬城生松田
喬半四名(大森橫濱、自宅ニ宿泊)

三 松田練兵道場合宿船員ノ動靜

イ 五日半安丸 六甲丸 精國丸 近江丸 長良丸ノ五艘橫濱港ニ入港
スル豫定ニテ合宿道場ノ責任者ハ協議ノ結果數ノ共十名内外ノ
本運動參加者ヲ獲得シ出帆船シテ不能ニ陥ラシム運動シテ結果
的ラレムヘク強硬分子金子徹三戸清梁谷高次郎以下二十三名ヲ
午前七時ヨリ橫濱へ派遣セルカ後期通り効果ヲ收メス午
後十二時頃 三々伍々金森康次ヲ除キ何レモ帰泊セリ

松田道場合宿船員八四十六名中 五日金子一行ト共ニ橫
濱へ派遣セル 金森康次(三等機關士)ハ參加當時ヨリ
本運動ニ對シ 極メテ積極ニシテ幾分不審ノ矣アリシカ
橫濱派遣ヲ機會ニ密オニ一行ヨリ逃走本運動ヲ裏切り本
社ニ歸社セリ

一方橫濱在港船乗組中ノ

金石荒治

一等機關士

富山丸

川谷清治

サイパン丸

ノ二名ハ午後三時四十分頃本運動ニ參加シ合宿スルコト
ナリ四十七名(五日午後十二時現在)トナリタリ

(2) 三月二日ヨリ會宿所ニ至リ掃除其他ノ雜務ニ應接中ノ大
森元春等 * 日及 奇藤 貢等 コマノ両名ハ三月五日
午後二時應接ヲ打切り各自宅ニ引揚ゲタリ

(3) 午後一時頃 新日本國民同盟庶務課長 半谷彰造來訪シ